## 【綜合仏教研究所 公開講座（綜合仏教研究所講師・研究員） 一覧】（平成22年度～）

※所属･役職は講座開講時のものです。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 平成22年度 | 第1回目：平成22年10月6日(水) | 弘法大師が十善を重視した理由 | 加藤　純一郎 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成22年10月6日(水) | 『仏頂尊勝陀羅尼経』の因縁譚をめぐる一考察 | 佐々木　大樹 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成22年10月20日(水) | 生有縁起とヒトクローニング | 金　永晃 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成22年10月20日(水) | 近代仏教稗史(ハイシ)概論―”小説”排耶論を中心として― | 三浦　周 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成22年10月27日(水) | 仏法神道麗気記における密教思想 | 本多　亮 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成22年11月10日(水) | 唐代における道場について | 小林　順彦 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第4回目：平成22年11月10日(水) | 阿字解釈の日本的展開について―葬送儀礼に注目して― | 鈴木　行賢 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成22年11月10日(水) | 台密の三昧耶戒について | 寺本　亮晋 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成22年11月24日(水) | 鎌倉仏教研究における浄土宗二祖聖光の位置 | 郡嶋　昭示 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成22年11月24日(水) | 室町幕府別奉行制と寺院 | 木下　昌規 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第6回目：平成22年12月8日(水) | 『モンゴル佛教史』について | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第6回目：平成22年12月8日(水) | 現代社会におけるチベット仏教及びその信仰状況 | 牛　黎涛 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第7回目：平成22年12月15日(水) | 教判としての三観 | 瀧　英寛 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第7回目：平成22年12月15日(水) | ゼロ記号の探求―パーニニとソシュールのゼロ記号について― | 川本　暢 | 綜合仏教研究所研究員 |
| 平成23年度 | 第1回目：平成23年10月19日(水) | 明治・大正期における「宗門系大学」の比較研究 | 江島　尚俊 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成23年10月19日(水) | 近世における将軍家祈禱寺―護持院を中心に― | 櫛田　良道 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成23年10月19日(水) | 天台における六即と「六乗」 | 宮部　亮侑 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成23年10月26日(水) | 南山律宗と天台 | 小林　順彦 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第3回目：平成23年11月9日(水) | 英国における日本仏教の現状 | 吉澤　秀知 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第3回目：平成23年11月9日(水) | 初期天台思想における観音信仰について | 瀧　英寛 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第4回目：平成23年11月30日(水) | 永観の機根観―衆生観を背景として― | 舎奈田智宏 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成23年11月30日(水) | 定仙について | 大八木隆祥 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成23年12月14日(水) | 部派仏教におけるダルマについて | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第5回目：平成23年12月14日(水) | チベット仏教文化の伝承と影響について | 牛　黎涛 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第5回目：平成24年1月11日(水) | 伊勢物語の古注釈書について | 林　克則 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成24年1月11日(水) | 鑁也「閑居百首」について―題意・主題・構成― | 室賀　和子 | 綜合仏教研究所研究員 |
| 平成24年度 | 第1回目：平成24年10月17日(水) | 空海『吽字義』における「大我」の構造 | 猪股　清郎 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成24年10月17日(水) | 警察講習所の中国人留学生―第１期生・第２期生を中心に― | 宗村　高満 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成24年10月17日(水) | 大学と科学の使命―ヤスパースとポルトマン | 嶋田　毅寛 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成24年10月24日(水) | 中世醍醐寺と膝下地域社会 | 風間　弘毅 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成24年10月24日(水) | 近世おける動植物をめぐる民間信仰と生〈いのち〉 | 西野　光一 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成24年11月7日(水) | 維摩経サンスクリット文発見で見直される支謙訳の意義―「入不二法門品」を中心に | 西野　翠 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成24年11月7日(水) | 天台智顗の観音信仰について | 瀧　英寛 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第4回目：平成24年11月21日(水) | 観音経の構造に関する考察 | 吉澤　秀知 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第4回目：平成24年11月21日(水) | 湛然の浄土教について | 小林　順彦 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第5回目：平成24年11月28日(水) | モンゴル語仏典の諸相 | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第5回目：平成24年11月28日(水) | チベット文化伝承基地―寺院― | 牛　黎涛 | 綜合仏教研究所講師 |
| 平成25年度 | 第1回目：平成25年10月2日(水) | 迦才の凡夫化土往生説について | 工藤　量導 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成25年10月2日(水) | 浄土宗檀林の住職交替について | 石川　達也 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成25年10月9日(水) | 平安末鎌倉初期における九州の浄土教 | 郡嶋　昭示 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成25年10月9日(水) | 近代日本における梵語学研究の展開 | 三浦　周 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成25年10月23日(水) | インド仏教僧院における学術的傾向を追う―十三世紀の学僧を中心に― | 倉西　憲一 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成25年10月23日(水) | 七百頌般若貝葉写本のカラー画像からわかること | 佐藤　堅正 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成25年11月6日(水) | 仏教へいざなう絵本 | 森　覚 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成25年11月6日(水) | 仏教文化とメディア―仏教音楽(梵唄)を中心に― | 金　永晃 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成25年11月13日(水) | 台密の三昧耶戒について | 寺本　亮晋 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成25年11月13日(水) | 法照と五会念仏 | 小林　順彦 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第6回目：平成25年11月27日(水) | 『成実論』について | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第6回目：平成25年11月27日(水) | 日本仏教文化の特徴及び変遷の軌跡 | 牛　黎涛 | 綜合仏教研究所講師 |
| 平成26年度 | 第1回目：平成26年10月1日(水) | 天台智顗における法身菩薩について | 井上　智裕 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成26年10月1日(水) | 天台智顗と「諸経之王」 | 宮部　亮侑 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成26年10月15日(水) | 天台大師の三観思想 | 関口　中道 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成26年10月15日(水) | 湛然の浄土教―承前― | 小林　順彦 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第3回目：平成26年10月22日(水) | 仏教思想における注釈書についての一考察―『大毘婆沙論』を中心に― | 石田　一裕 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成26年10月22日(水) | 有部の修行道論をめぐって | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第4回目：平成26年11月26日(水) | 歌僧 空体房 鑁也の舎利信仰 ―室生山仏舎利盗掘事件ならびにその信仰背景の一端― | 室賀　和子 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成26年11月26日(水) | 鎌倉亀谷新清涼寺釈迦堂の定仙について―生没年と出自についての一考察― | 大八木　隆祥 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成26年11月26日(水) | 宗教系専門学校誕生の歴史的経緯―明治期文部行政を手がかりに― | 江島　尚俊 | 綜合仏教研究所研究員 |
| 平成27年度 | 第1回目：平成27年10月14日(水) | 空海のメディア性の原点としての「大日即身」観―「大いなるもの」との入我我入による「大我」即「毘盧遮那」の構造― | 猪股　清郎 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成27年10月14日(水) | 近世智積院と栂尾高山寺 | 小宮　俊海 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成27年10月21日(水) | 澄円菩薩の事跡について | 大橋　雄人 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成27年10月21日(水) | 『維摩経』における「無尽灯の法門」 | 西野　翠 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成27年10月28日(水) | *Ajitasenavyākaraṇa* について | 平林　二郎 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成27年10月28日(水) | Candrakīrtiの評価について―Sahajavajraの例を中心として | 松本　恒爾 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成27年11月11日(水) | 学制期における学校制度受け入れ状況について | 濱田　由美 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成27年11月11日(水) | 大伝法院座主補任と俗的背景 | 風間　弘毅 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成27年11月18日(水) | ボロブドゥール ―消失する暗号かマンダラか | 嶋田　毅寛 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第6回目：平成27年11月25日(水) | 部派仏教における三昧 | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第6回目：平成27年11月25日(水) | 近代仏教学と学術研究助成金 | 三浦　周 | 綜合仏教研究所講師 |

## 【綜合仏教研究所 公開講座（綜合仏教研究所講師・研究員） 一覧】（平成22年度～）

※所属･役職は講座開講時のものです。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 平成28年度 | 第1回目：平成28年9月28日(水) | 円戒と三昧耶戒の近接 －戒家の解釈を中心に－ | 寺本　亮晋 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成28年9月28日(水) | 徳本行者の布教とその影響－千葉県内を中心に－ | 石川　達也 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成28年10月19日(水) | 戦前・戦中期宗教系大学の「精神的動員」と慰霊・追悼 | 寺山　賢照 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成28年10月19日(水) | 鳥羽僧正範俊について | 増山　賢俊 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成28年10月26日(水) | 『彰所知論』をめぐって | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第3回目：平成28年10月26日(水) | ・仏教・福祉・教育―渡辺海旭から、柴田徳次郎及び長谷川良信に受け継がれたもの | 菊池　結 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成28年11月9日(水) | 仏教絵本『仏教聖典おしゃかさま』にみるブッダの形象について－ 仏教とキリスト教との混合 | 森　覚 | 綜合仏教研究所講師 |
| 平成29年度 | 第1回目：平成29年10月4日(水) | 法然上人『三部経大意』における至誠心釈について | 長尾　隆寛 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成29年10月4日(水) | 道綽の浄土教思想について | 杉山　裕俊 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成29年10月18日(水) | 『般若心経』解釈における三三昧 | 大八木　隆祥 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成29年10月18日(水) | 『大日経』「住心品」における心品転昇について | 伊藤　真弘 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成29年11月8日(水) | 石津照璽の諸法実相論　―『天台実相論の研究』における「第三の領域」を中心として― | 渡辺　隆明 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成29年11月8日(水) | 「有部における中有をめぐって」 | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| 平成30年度 | 第1回目：平成30年10月10日(水) | 空海、「自然」との入我我入　―「法界」観へ直入の背景として― | 猪俣　清郎 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成30年10月10日(水) | フリードリヒ・ハイラーの『仏教的沈潜』　―宗教的探究 | 嶋田　毅寛 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成30年10月24日(水) | 読誦経典と経典の読誦 | 平林　二郎 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成30年10月24日(水) | 『大日経供養法儀軌』について | 蓮舎　経史 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成30年11月14日(水) | 真言事相における伝明恵口決について | 小宮　俊海 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成30年11月14日(水) | 『中論』注釈書の比較研究 | 安井　光洋 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成30年11月14日(水) | 頼喩著作における諸宗理解 | 中村　賢識 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成30年11月28日(水) | Candrakīrtiの仏陀観について | 松本　恒爾 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成30年11月28日(水) | 金剛乗根本堕罪について | 横山　裕明 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成30年11月28日(水) | 仏教学における É. ラモットの功績 | 西野　翠 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成30年12月12日(水) | 東京の仏教寺院と小学簡易化について | 濱田　由美 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成30年12月12日(水) | 安慧の『護法新論』佐田介石 | 清水　浩子 | 綜合仏教研究所客員研究員 |
| | 第4回目：平成30年12月12日(水) | モンゴル語版『モンゴル仏教史』について | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| 令和元年度 | 第1回目：令和元年10月16日(水) | 伝統仏教教団における災害慰霊・追悼 | 寺山　賢照 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和元年10月16日(水) | 平安末期から鎌倉期における真言僧の事績について | 増山　賢俊 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和元年11月27日(水) | 真言声明相応院流『法則集』について | 新井　弘賢 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和元年11月27日(水) | 不空訳の毘沙門天経軌類について | 石井　正稔 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和元年12月11日(水) | 法然浄土教における『逆修説法』の意義 | 安孫子　稔章 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和元年12月11日(水) | Ｊ・ヒックの宗教多元主義における仏教理解 | 南部　千代里 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和元年12月11日(水) | 『モンゴル佛教史』の関係文献について | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| 令和２年度 | 第1回目：令和２年11月19日(木) | 法然上人『三部経大意』の書誌学的問題について | 長尾　隆寛 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和２年11月19日(木) | 定仙再考 | 大八木 隆祥 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和２年11月26日(木) | 『如来秘密経』をめぐって：大乗経典の相互関係の解明を中心に | 伊久間 洋光 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和２年11月26日(木) | Creative etymologies (nirukti ) of the word *ḍākinī* in Vajrayāna literature | 房　貞蘭 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第2回目：令和２年11月26日(木) | 『モンゴル佛教史』の一側面 | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| 令和３年度 | 第1回目：令和３年10月20日(水) | 術婆伽説話の生成と展開 | 平間 尚子 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和３年10月20日(水) | 福田会育児院恵愛部と順天堂の関係について―佐藤静子を中心に― | 濱田 由美 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和３年11月10日(水) | ヤスパース仏教研究――ヤスパースの思想の変遷と仏教との関わり | 嶋田 毅寛 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和３年11月10日(水) | 維摩居士と質多羅長者をめぐって | 西野 翠 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和３年11月24日(水) | 『悲出現と称する修習念誦次第儀軌』の日輪観について | 木村 美保 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和３年11月24日(水) | Candrakīrti の仏説法とその背景 | 松本 恒爾 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和３年11月24日(水) | 初期仏典の唱誦 | 平林 二郎 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：令和３年12月8日(水) | Ritual Functions of Divination in Indian Tantric Traditions | 房　貞蘭 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第4回目：令和３年12月8日(水) | 『彰所知論』と『蒙古源流』 | 阿部　真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| 令和４年度 | 第1回目：令和４年10月26日(水) | 不空仮託毘沙門天経軌類について-『北方毘沙門天随軍護法真言』を中心に- | 田中（石井）　正稔 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和４年10月26日(水) | 江戸期の『魚山蠹芥集』について | 新井 弘賢 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和４年11月9日(水) | 日本の仏教と宗教多元主義 ――救済における論理構造の相違 | 南部 千代里 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和４年11月9日(水) | 『西方指南抄』における親鸞の編集について | 安孫子 稔章 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和４年11月9日(水) | 中国密教の展開 －善無畏訳経軌を視点として－ | 小崎 良行 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和４年11月30日(水) | How to Critically Edit Tantric Works:Textual Studies of the Transmission of Utkrānti Practice | 房 貞蘭 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第3回目：令和４年11月30日(水) | 『彰所知論』再考 | 阿部 真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| 令和５年度 | 第1回目：令和５年10月26日(木) | 定仙と真言立川流 | 大八木　隆祥 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和５年10月26日(木) | Disenchantment, Awakening, and Disgust: The Meanings of *Saṃvega* and *Nirveda* and Their Extension in Indian Religions | 房 貞蘭 | 綜合仏教研究所講師 |
| | 第2回目：令和５年11月9日(木) | 「勤王僧」月照の誕生―近代日本のメディアと仏教― | 髙橋　秀慧 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和５年11月9日(木) | モンゴル語仏典の一側面 | 阿部 真也 | 綜合仏教研究所講師 |
| 令和６年度 | 第1回目：令和６年10月17日(木) | 『金剛頂経』系儀軌の五相成身観 | 木村 美保 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和６年10月17日(木) | Sahajavajraの中観思想理解 | 松本 恒爾 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和６年10月17日(木) | チャンドラキールティの提唱する二段階の学習階梯 | 小坂 有弘 | 綜合仏教研究所客員研究員 |
| | 第2回目：令和６年10月24日(木) | 経と法門について | 平林 二郎 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和６年10月24日(木) | 智慧と方便 ― 維摩に学ぶ安穏への道 | 西野 翠 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和６年10月24日(木) | 北山淳友の『仏教の形而上学』―ヤスパースの哲学概念による仏教解釈 | 嶋田 毅寛 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和６年10月31日(木) | 近世日本の倶舎学について | 倉松 崇忠 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和６年10月31日(木) | 空海撰『弁顕密二教論』に引用された密教経典について | 米川 佳伸 | 綜合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：令和６年10月31日(木) | 文明四年版「声明集」について | 新井 弘賢 | 綜合仏教研究所講師 |